

## 2009浦和サッカー少年団フットサル大会開催要項

1. 主催 さいたま市浦和サッカー少年団指導者協議会 浦和東ロータリークラブ
2. 主管 さいたま市浦和サッカー少年団指導者協議会
3. 期 日 2009年12月6日(日) 開会式 9時
4. 会 場 さいたま市立浦和高等学校グラウンド(小雨決行)
5. 参加対象 さいたま市浦和サッカー少年団に登録された、4年生チームとする。  
ただし、足りない場合は3年生を補充することができる。
6. チーム編成 1チームの人数は12人以内とし、各団2チームまで出場できる。  
ただし、最大のチーム数は64チームとする。
7. 試合方法 (1) 試合は6人制とする。(内1名はGK)  
(2) 試合時間は5分-1分(休憩) 5分-1分-5分の15分間とする。  
(3) 選手の交代は1分間の休憩時間に限り認められる。ただし、負傷の場合はこの限りでない。1試合中に必ず登録選手全員が出場しなければならない。  
(4) 試合方法は16チームを1組とし、4チームずつの予選リーグを行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントにより優勝チームを決定する。  
◎予選リーグの順位決定は(勝-2点、分-1点、負-0点)  
① 勝点の多い順 ② 得失点差 ③ 総得点の多い順 ④ 対戦上の勝利 ⑤ 抽選  
決勝トーナメントはPK方式により、次に進チームを決定する(3人、GKなし15m)  
(5) コートの大きさは、たて30m、よこ20mとする。  
(6) ゴールポストの大きさは、高さ160cm、幅240cmとする。  
(7) センターサークルは3m、ゴールエリアは5mとする。
8. 審 判 1チーム1名の審判員を必ず派遣すること。
9. 表 彰 各組の1位、2位に賞状、トロフィー、参加者全員に参加賞を授与する。

## ル ル 抜 粋

1. アウトボールはキックインで再開する。
2. オフサイドはありません。
3. FK、キックインのときは、5m以上離れること。
4. 自陣コートからのゴールは認められない。
5. GKのゴールスローで再開するが、ハーフラインをノーバウンドで越えてはいけない(間接FK)
6. 反 則

### 直接フリーキック

- ・ 相手を蹴る、蹴ろうとする
- ・ トリッピング
- ・ ジャンピングアット
- ・ 激しく、危険なチャージング
- ・ 背後からのチャージング
- ・ ストライキング
- ・ ホールディング
- ・ プッシング
- ・ ショルダーチャージ
- ・ スライディングタックル
- ・ ハンドリング

### 間接フリーキック

- ・ レフリーが危険と判断したプレー
- ・ オブストラクション
- ・ ゴールキーパーへのチャージ
- ・ ゴールクリアランス及びキーパーのスローイングが、適切に行われなかった場合
- ・ 時間稼ぎ

### 7. ゴールキーパーのプレー

- ・ インプレー中にGKがキャッチしたボールは投げる。(ノーバウンドでハーフラインを越えてはいけない) ただし、コート上に置かれたボールはその限りではない。
- ・ ペナルティエリア外でプレーはできる。ただし、ボールは手又は足で4秒以上キープできない。
- ・ ペナルティエリア内での、GKのスライディングタックルはPKとなる。